

【8/12(金) M&C ミーティング(3):ALICIA KITCHEN】15:00~17:15

出席者:長、塩沢(オンライン視聴)、武山、藤原、三井、峰岸

概要:本企画のコンセプトを丁寧に確認することで、当日のタイムテーブル等の詳細を練り直した。また、ミニプロジェクトを継続的なものにするに決めた。

【企画詳細】

Q:どれくらいの時間が必要か、どんな演出があるか

A:・武山さん

老人ホームなら1時間で5~6曲童謡や唱歌を演奏する。一緒に歌ったりする。

他に人前で演奏する場合、20~30分くらいの方が飽きないから良い。

・藤原さん

担当する時間は伸縮可能。

演奏しながら、音楽・文化グループ(エリアミーティング)のアピールをする:どんな事をしたいか、どんな人が欲しいか等を伝える。最後に宿題を出す予定。

⇒本プロジェクト(来春の大きなイベント)を目指す

Q:ターゲットは?

A:エリアミーティングのメンバー(40~60代)を中心に、地域の人(子供を含む)に来てもらう。

約25人ほどのエリアミーティングオリジナルメンバーから来るのは、例えば午前午後に分けても、固定された人と予想される。

武山さんには、東寺方サッカー少年団の保護者層の集客が見込め、盛り上げる要員として考えられる。

・選曲は、ターゲットの合わせて設定。共感を得られるもの。演奏者に一任。

子供:ジブリ『千と千尋...』、ディズニー『Let it go』等

40~60代:懐かしい楽曲 ex.)ビートルズ、カーペンターズ、ビリー・ジョエル他

・武山さん

渋谷クロコダイルでの「ウクレレAID」の例がある。

演奏者もお客さんもワンコインを募金して参加する。

ウクレレ奏者数人で行い、プロアマ問わず演奏できる。学生で参加していたメンバーがプロになった例も。観客から出演者になる事もあり、その友達がまた観に来て、新しい客層が増える。月1で行われ、偶数月はウクレレ縛り、奇数月はヴァイオリンとのセッションで行う。

席の2/3位埋まり、飲食しながら鑑賞でき、店の収入にもなっている。

募金は、年間でまとめて、ボルネオ島の環境破壊等に対して寄付される(対象はその都度検討)。

★「コミュニティを広げる」目的なら、本プロジェクトまでにシリーズものにして何回かやる方がいい。

⇒10/30(日)が次回ミニプロジェクト候補日(エリアミーティング開催日は未定)

・武山さん

9/25のコンセプトを明確にすることで、演奏者は何のために演奏し、どこに向かっているのかをブレずに進めることが出来る。

⇒【課題】ピッタリのいい言葉を探す。分かりやすいものがよい。新規の参加者に伝えやすいもの。

〈キーワードメモ:たまたま奏でる繋がる→夢の街、活性化・9/25を起点にして・仲間と繋がる・きっかけは音楽!・音楽の力etc.)

・藤原さん

継続していく回の中で、新しい演奏者や協力者が自ら手を上げて入ってきてくれるのが理想。そういう人は一生懸命動いてくれる。最初は地区の人が中心で、いずれは他の地区の人にも広がって行くといい。

・コロナ禍対策に、当日の演奏者の不調を想定して、予め映像を撮っておくのはどうか
⇒音楽は直接でないという意味がないので、万が一不調の場合には、延期等で対応する。

【タイムテーブル】

エリアミーティングの人が参加しやすい時間帯を設定

10:30～11:30:MAX12時にかからない位が良い

《プログラム》

司会(中村さん、峰岸)→プログラムを通じて入る

店長挨拶(三井さん)

①武山さん(ウクレレ)

②藤原さんと吉井心縁ちゃん(ヴァイオリンとピアノ)

③藤原さん(ヴァイオリン)

※各20分くらいのイメージ

・藤原さん

演奏の最後に、参加者に次回までの宿題を出す。

⇒情報を預ける窓口を一本化:ex.)峰岸

【分担】

演奏者>それぞれ準備

広報>中村さんと峰岸で話し合う。お金をかけない広報の方法を考える(SV:長さん)

三井さんにフェイスブック等で拡散してもらおう。各自SNSでも拡散。

長さんの市からの告知(HP、エリアミーティングメンバーへのメール等)

【予算について】

・長さん

春の本プロジェクトの予算について市からの回答:予算はつかない。必要なら協賛を募る形で行う。

【当日までのスケジュール】

8月中に藤原さんと吉井こよりちゃん、お試し練習会 at ALICIA KITCHEN調整中

9月次回ミーティング調整予定